

二科狂想行進曲

寺田寅彦

青空文庫

一

古い伝統の床板を踏み抜いて、落ち込んだやつぱり中古の伝統長屋。今度の借家は少し安普請で、家具は仕入れ。ボールの机にブリキの時計、時計はいつでも三十度くらい傾いて、そして二十五時のところで止っている。いつまでも止っている。今度の大地震の来る日までは。

二

大掃除の午後の路地の交差点、こわれたおもちゃに葱大根の尻尾ねぎしつぽ、空瓶空ボールの交響樂、マルクス、ムツソリニの赤ん坊の夢を買わないか。汚いものは美しく、美しいものはきたなく。のつペリの中へ少しこまこまと金銀紫銅のモール。昼食か、そこへおきな。

三

黄は睨み朱は吼える、プルシアンブルーはうめく。鎌で勢いよくきゅうとなでて、ちりぱつとくくりをつけて、パイプをくわえて考え込んで、モンパリー、チッペラリー、ラターパン。そこでノアルで細筆のフランス文字、ブルバールデトセトラ。

四

脚は一八〇プロセントくらいに、眼と眼はうんとくつつけるが、思い切り開いて、さてこの腕をどうやろう。寛永寺の鴉より近い処にビツシェール、ロート。顔のこころへちょっと一刷毛、どうですこの色は新しいね。トラ、イラ、ララー、絵具の払いはいつでもよい。

五

地獄変相図の世界国ノアの洪水、ソファの下から這出した蜘蛛蟹のお化け。熱つや苦し

や、通風の悪い残暑の人のいきれ。観音様が流行^{はや}らないなら、モガの一人も張り飛ばして、食堂でアイスカフェーの食券一枚。

六

大家は大家で小家は小家、そして中家は中家で世紀はめぐる。鯛の頭に孔雀^{くじやく}の尻尾。動物園には象が居るよ。植物園は涼しいね。マルクスが何と云つても絵画は絵画で科学は科学です。ヴォアラ、ネスバ、セツサ、ムシュー、アラマディ、プレンプアン、ラタ、パン。

同じ人間が同じ会の展覧会批評を毎年つづけて書けば、結局同じような事を繰返すことになりそうですから、少し趣向を変えてと思ったのが丁度その時の気分でこんなものになつてしましました。しかしどにかくこのために一日わざわざ見に行つたのでしたが、その日はまた特別に蒸暑い日だったので頭がぼんやりして、そして気分が悪くなつて帰つて来て、すぐに机に向ついたら自然にこんな「詩」が生れました。自分でも何の事

だか分らないが、しかしその日のその時刻の私のある感じだけは出でているようだから、ともかくも御目にかけます。御取捨御自由に願います。

（昭和三年十一月『靈山美術』）

青空文庫情報

底本：「寺田寅彦全集 第八巻」岩波書店

1997（平成9）年7月7日発行

底本の親本：「寺田寅彦全集 文学篇」岩波書店

1985（昭和60）年

初出：「靈山美術」

1928（昭和3）年11月

※初出時の署名は「寅日子」です。

入力：Nana ohbe

校正：松永正敏

2006年7月13日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

二科狂想行進曲

寺田寅彦

2020年 7月17日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>